

# 11月27日(土) 一般発表スケジュール

	A会場	B会場	C会場
座長	山内 勇	坂本智弘	安田和史
	知財経営	先端技術・国際標準	知財制度論
10:00	1A1 川下 英盛 大昭和精機株式会社  耐久財のデファクトスタンダードを優位に展開する知財戦略の一方法～工作機械用工具ホルダのシャンク規格「BIG-PLUS」を例に		1C1 関 真也 関真也法律事務所  経験・技能の共有に関わる知的財産権その他の利益調整～サイバネティック・アバター社会の実現に向けて～
10:20	1A2 櫻谷 満一 (一財)知的財産研究教育財団 知的財産教育協会 知的財産管理技能士会研究会  食品製造業における共同研究開発の動向に関する調査分析ーオープン・イノベーション活動の視点からー  川下英盛	1B2 佐藤 智文 東京理科大学イノベーション研究センター  効率性から新価値探索へのオープンイノベーションの意味的变化と知財マネジメントに関する一考察  沙魚川久史、竹内均、加藤大暁	1C2(インテンシブ) 関 真也 関真也法律事務所  バーチャル空間における取引活動に関するテクノロジーと法
10:40	1A3 渡邊 清隆 大成ロテック株式会社技術研究所  道路舗装業界の特許分析及びオープンイノベーションと知財マネジメントの事例  加藤浩一郎	1B3 村川 一雄 大阪工業大学  COVID-19対策支援宣言の効果について標準化観点からの一考察	
休憩			
座長	山内 勇	浅見節子	西村雅子
			ブランド、デザイン
11:10	1A4 森岡 智昭 次世代パテントプラットフォーム研究会  公正かつ自由な競争を考慮した知財戦略の枠組み  小林和人、大和田昭彦、小池秀雄	1B4 石埜 正穂 札幌医科大学医学部  再生医療等製品と特許権の存続期間延長登録制度の「相性」	1C4(インテンシブ) 井手 李咲 (一財)知的財産研究教育財団 知的財産研究所  記号学アプローチによる標識知財のコミュニケーション機能に関する考察ー結合商標を素材に
11:30	1A5 野崎 篤志 株式会社イーパテント  特許情報を用いたSDGsへの取り組み状況の可視化	1B5 加藤 浩 日本大学法学部  特許権の存続期間の延長に関する裁判例と今後の対応	
11:50		1B6 隅藏 康一 政策研究大学院大学  トランスレーショナル・リサーチに関連する大学特許の分析  渡邊万記子、田中祐太郎、小林令奈	1C6 齊藤 整 日本弁理士会商標委員会  氏名の商標登録について～商標法4条1項8号の解釈～
12:10		1B7 早乙女 周子 京都大学  日本における希少疾病用医薬品のライフサイクルマネジメント  関清、鈴木裕史、阿部誠二	1C7 栗原 佑介 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科  勾留中在庁略式命令請求をした商標権侵害被告事件の事実認定における若干の考察～類否判断の離隔的観察と手続保障を中心に～
休憩			

	A会場	B会場	C会場
座長	野崎篤志	野津 喬	西村雅子
	知財経営	先端技術・国際標準	ブランド、デザイン
13:00	1A8 高野 里紗 金沢大学大学院人間社会環境研究科  産学連携活動の目的に合わせた共同研究契約の形態の実態解明：一大学における共同研究契約データベースを利用して 金間大介	1B8 鈴木 睦昭 国立遺伝学研究所  生物多様性条約会議におけるデジタル配列情報(DSI)の議論の知的財産の視点からの分析	1C8 稲井 史生 日本弁理士会農林水産知財対応委員会  地理的表示の海外展開
13:20	1A9 小玉 一徳 三重大学 地域イノベーション推進機構  定性的な分析に基づく知的財産の価値を重視した大学における知財マネジメントに関する考察 西岡恭志、安井寿儀、石原宏三、八神寿徳、狩野幹人	1B9 香坂 玲 名古屋大学大学院環境学研究所  生物多様性をめぐる国際動向：国際条約、規格・産業、科学政策対話の議論から 小林邦彦	1C9 亀山 夏樹 日本弁理士会意匠委員会  新保護対象の意匠登録例の紹介
13:40	1A10 永井 武 (国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) イノベーション推進部  Startupにおける資本政策と知財戦略について	1B10 内山 愉太 神戸大学大学院人間発達環境学研究所  建築・都市設計における生物模倣技術の応用に関する学術研究、実践の国際的な動向についての考察 香坂玲	1C10 土生 哲也 武蔵野美術大学 造形構想研究科  知的財産とデザインが相互作用する中小企業経営
14:00	1A11 羽田 裕 愛知工業大学  特許情報を軸とした新規事業展開領域の探索プロセスの構築 後藤時政、羽田野泰彦	1B11 白川 洋一 日本弁理士会 産業標準委員会  ビジネスへの活用を見据えた知財・標準化戦略	1C11 村上 画里 東京造形大学  デザインについての商標権と意匠権の競合
休憩			
座長	野崎篤志	高倉 成男	安田和史
		知財に関する国際問題	著作権、コンテンツマネジメント
14:30	1A12 下城 理重子 ベイビュー・アセット・マネジメント株式会社  特許権侵害に係る損害賠償額の算定と特許法改正の影響～知的財産の価値評価に関する視点から～	1B12 狩野 幹人 国立大学法人三重大学  特許公開情報と安全保障貿易管理法令との対応に基づく技術流出分析 三橋一郎、安井寿儀	1C12 轟木 良則 金沢工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科  プログラムの著作物における「思想又は感情」の検討を通じた保護範囲の考察について
14:50	1A13 天野 優子 国立大学法人浜松医科大学産学連携・知財活用推進センター  アカデミアにおける知財評価指標の有効性の検証	1B13 上野 裕子 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)  政府資金による国際共同研究における知財規定：日本の規定内容の欧米との違いとその背景	1C13 伊弉末 和磨 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科  知的財産の管理と流通におけるブロックチェーンの役割～記憶を記録する技術とその可能性 木村めぐみ
15:10	1A14 後藤 時政 愛知工業大学 経営学部 経営学科  特許出願の品質に関する考察—特許出願書類の最重要項目とは— 羽田裕、福澤和久、野中尋史、永井昌寛	1B14 大和田 昭彦 次世代パテントプラットフォーム研究会  Java APIと米国著作権法におけるフェアユースに関する一考察 小林和人、齋藤歩記	1C14(インテンシブ) 城所 岩生 国際大学グローバルコミュニケーションセンター  Google v. Oracle 事件最高裁判決におけるアミカスブリーフの役割
15:30	1A15 幡鎌 博 デジタル・ビジネスモデル研究所  経営デザインシートとビジネスモデル発想・設計の方法論との効果的な組み合わせ方法に関する考察	1B15 張 睿暎 獨協大学  EUにおけるプラットフォーム規制と「デジタルサービス法」	